

## 【指数銘柄入れ替え】



# Mirae Asset Global Innovative Bluechip Top 10+ Index

178A グローバルX 革新的優良企業 ETF

2025年10月9日

平素は当ETFをご愛顧賜り、厚く御礼申し上げます。

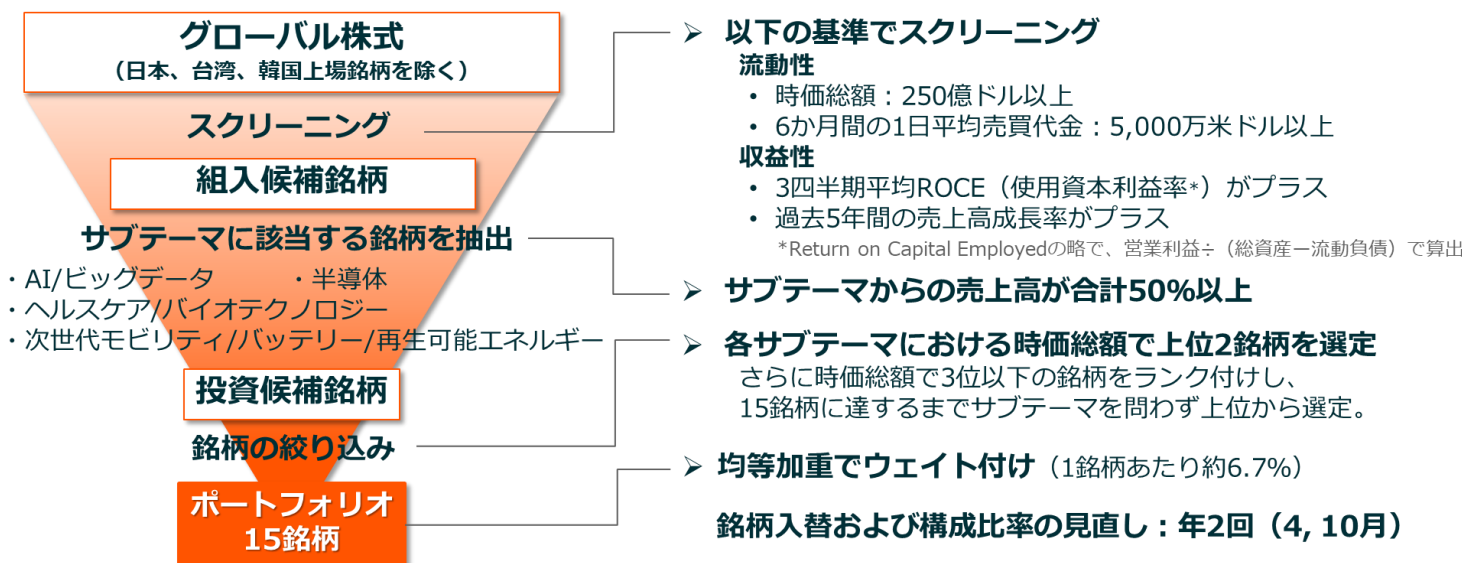
指数算出会社より、10月の定期リバランスにおける指数構成銘柄の入れ替えが発表されました。つきましては新規採用・除外銘柄についてお知らせいたします。

なお、今回の入れ替えの効力発生日は2025年10月20日です。

## 新規採用・除外銘柄

新規採用銘柄		除外銘柄	
PLTR	パランティア・テクノロジーズ (AI/ビッグデータ)	CRM	セールスフォース (AI/ビッグデータ)

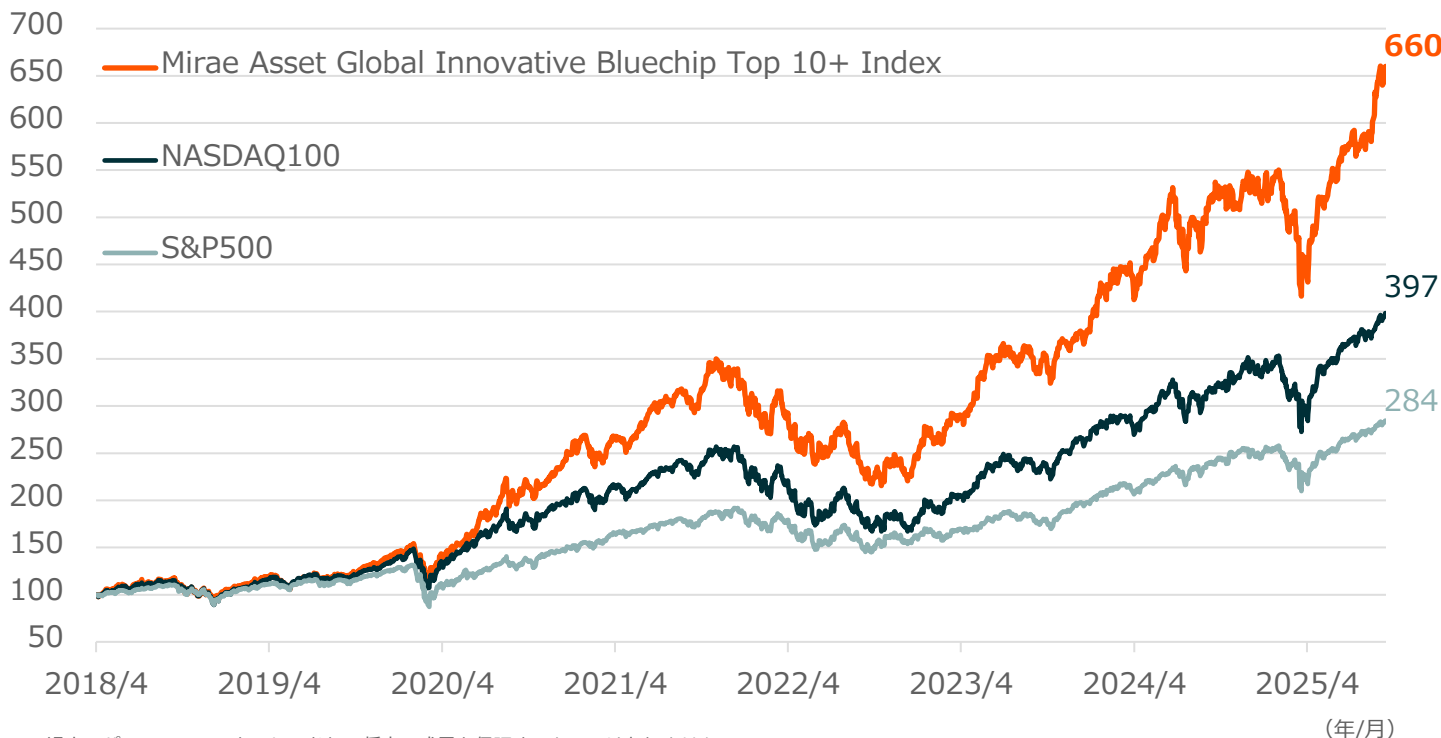
## 対象株価指数の銘柄選定プロセス（概要）



※上図はポイントを抜粋したものです。詳細は[こちら](#)をご参照ください（出所）Mirae Asset Global IndexよりGlobal X Japan作成



指数パフォーマンス (米ドル建て、配当込み)



※過去のパフォーマンスを示しており、将来の成果を保証するものではありません。  
 (注) Mirae Asset Global Innovative Bluechip Top 10+ Indexの算出開始日は2024年2月22日。算出開始日以前の指数に関する情報は全て指数算出会社がバックテストしたデータ。期間は2018年4月20日から2025年10月3日の日次、起点を100として指数化 (出所) BloombergよりGlobal X Japan作成

入れ替え後の指数構成 全15銘柄

※均等加重平均ウェイトのため、各銘柄の構成比率は約6.7%

銘柄名	テーマ
エヌビディア	半導体
マイクロソフト	AI/ビッグデータ
アップル	AI/ビッグデータ
アルファベット	AI/ビッグデータ
アマゾン・ドット・コム	AI/ビッグデータ
メタ・プラットフォームズ	AI/ビッグデータ
ブロードコム	半導体
台湾積体回路製造 [TSMC]	半導体

銘柄名	テーマ
オラクル	AI/ビッグデータ
イーライリリー	ヘルスケア/ バイオテクノロジー
パランティア・テクノロジーズ <span style="background-color: #f46d43; color: white; padding: 2px;">New</span>	AI/ビッグデータ
ASMLホールディング	半導体
寧徳時代新能源科技 [CATL]	次世代モビリティ/ バッテリー/ 再生可能エネルギー
ノボ・ノルディスク	ヘルスケア/ バイオテクノロジー
比亞迪 [BYD]	次世代モビリティ/ バッテリー/ 再生可能エネルギー

※個別銘柄の推奨、今後の組入を示唆・保証するものではありません。構成比率は四捨五入の関係で100にならないことがあります。



## 指数のポイント

### AIを核とする高成長テーマ

現在、第4次産業革命と呼ばれる変化が起きています。様々な先端技術が融合し、社会や経済の構造を根本から変革する革命です。その中心にあるのはAIであり、まさに日進月歩の勢いで進化しています。

Mirae Asset Global Innovative Bluechip Top 10+ Index（以下、当指数）では、AIを中心に今後の確実な成長および成長余地が大きい4つのテーマから銘柄を選定します。テクノロジーは既に多様な産業で活用されており、従来のセクター分類だけでは関連銘柄を捉えることが難しい状況です。テーマのアプローチを用いることで、セクターや業種に縛られずに関連銘柄を抽出することが可能となります。

### テック×優良企業

当指数名（英名）の通り、“Global Innovative Bluechip”に合致する企業を選定します。Bluechipとは、収益性や成長性に優れた優良企業のことです。

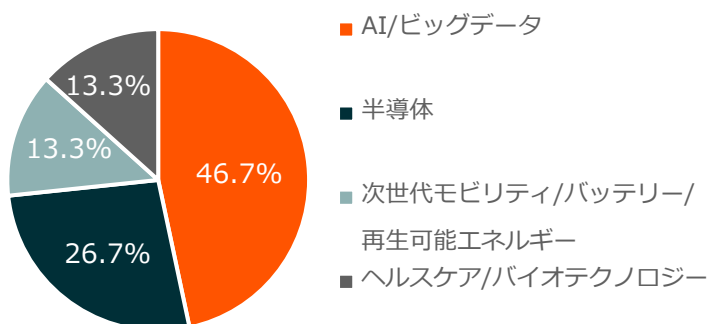
指数の銘柄選定プロセスでは、収益性や売上高成長率によるスクリーニングを行います。このような基準を設けることで、単にテクノロジーが優れた企業ではなく、イノベーションに伴う莫大な投資（人・モノ・カネ）を行い、投資を継続するための安定した収益/財務基盤を有しているか、また投資による企業収益の拡大・創出サイクルが確立できているかを確認し、優良なテック企業を選定しています。

### 均等加重平均ポートフォリオ

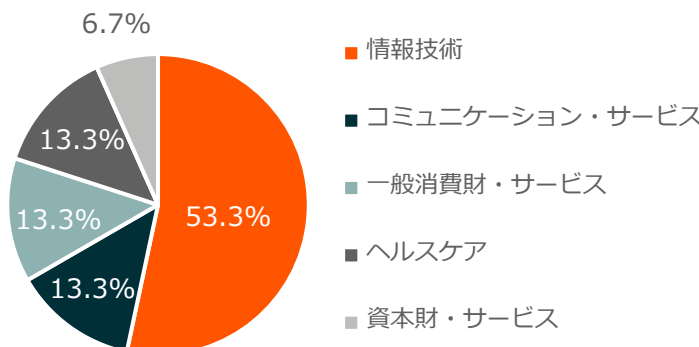
当指数では、ポートフォリオのすべての銘柄を同じウェイトにする「均等加重平均」を採用しています。すべて同じ組入比率のため、いつ・どんな銘柄の株価が上がるかわからない中でどの銘柄の株価上昇も捉えやすい特徴があります。また、特定の銘柄に集中するリスクを減らすことが可能です。一方で、市場の構成とは異なるため、指数の値動きが市場の動きと乖離する可能性がある点には注意が必要です。

当指数は足元で最高値を更新中です。様々な要因がありますが、構成銘柄のオラクルが9月中旬にクラウド部門の今年度売上高見通しを上方修正し、株価が一時40%近く急騰したことも大きく寄与しています。当指数では、社会に大きな変革を与える可能性がある4つのイノベーション、これらに携わるテック企業の成長チャンスを逃さずに投資することで、引き続き高いパフォーマンスが期待されるでしょう。

### 指数のサブテーマ内訳



### 指数のGICSセクター内訳



### 指数特性値の比較

	Mirae Asset Global Innovative Bluechip Top 10+ Index	NASDAQ100	S&P500
営業利益率	24.4%	18.0%	13.9%
ROE (自己資本利益率)	28.6%	20.3%	17.6%
売上高研究開発費 比率	12.1%	9.6%	4.8%

※内訳は四捨五入の関係で100にならないことがあります。（注）セクター内訳・サブテーマ内訳は銘柄選定日の2025年9月末時点のデータを、各指数の特性値は2024年12月末時点のデータを使用（出所）Mirae Asset Global Index、BloombergよりGlobal X Japan作成



## <ファンドの目的>

信託財産の1口当たりの純資産額の変動率を「Mirae Asset Global Innovative Bluechip Top 10+ Index (配当込み)」を円換算した値の変動率に一致させることを目的とします。

## <投資リスク>

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。**したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割込むことがあります。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。**投資信託は預貯金とは異なります。基準価額の主な変動要因は、以下のとおりです。

「株価の変動（価格変動リスク・信用リスク）」、「為替リスク」、「カントリー・リスク」、「その他」

※基準価額の動きが指数と完全に一致するものではありません。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

※くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「投資リスク」をご覧ください。

## <ファンドの費用>

投資者が直接的に負担する費用		
料率等		費用の内容
購入時手数料	販売会社が定めるものとします。	購入時の商品説明または商品情報の提供、投資情報の提供、取引執行等の対価です。
信託財産留保額	ありません。	—
換金時手数料	販売会社が定めるものとします。	受益権の換金に関する事務等の対価です。
投資者が信託財産で間接的に負担する費用		
料率等		費用の内容
運用管理費用 (信託報酬)	毎日、次のイ.の額にロ.の額を加算して得た額 イ. 信託財産の純資産総額に <b>年率 0.4125% (税抜 0.375%)</b> 以内を乗じて得た額 ロ. 信託財産に属する優先証券の貸付けにかかる品賃料に55% (税抜 50%)以内の率を乗じて得た額	
その他の費用・ 手数料	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、監査報酬等を信託財産でご負担いただきます。※ 売買委託手数料などの「その他の費用・手数料」については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。</li> <li>● 受益権の上場にかかる費用および対象指数の商標の使用料（商標使用料）ならびにこれらにかかる消費税等に相当する金額を、受益者の負担として信託財産から支払うことができます。                             <ul style="list-style-type: none"> <li>※ 提出日現在、商標使用料は信託財産の純資産総額に、年率 0.05%以内を乗じて得た額となります。</li> <li>※ 提出日現在、上場にかかる費用は以下となります。                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・年間上場料：毎年末の純資産総額に対して、最大 0.00825% (税抜 0.0075%)</li> <li>・追加上場料：追加上場時の増加額（毎年末の純資産総額について、新規上場時および新規上場した年から前年までの各年末の純資産総額のうち最大のものからの増加額）に対して、0.00825% (税抜 0.0075%)</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>	

※手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「手続・手数料等」をご覧ください。

### ● 指数の著作権等について

Mirae Asset Global Index Private Limited が提供するインデックスまたはその他の製品もしくはサービスの公表および管理に関して提供する情報は、証券、金融商品、製品もしくは取引戦略の売買または保証、スポンサーシップもしくは推薦と見なすべきではありません。Mirae Asset Global Index は、いかなる状況または側面においても、そのインデックスまたはインデックス値を使用することから得られる情報または結果の正確性、適時性、完全性または適切性について、明示的にも黙示的にも、主張、予測、保証または確約を行いません。Mirae Asset Global Index は、インデックスが正しく計算されるよう最善の努力を払います。本インデックスまたはその中に含まれるデータに関する商品性または特定目的もしくは使用への適合性に関する明示または黙示の保証は一切行わず、また明示的にすべての保証を否認します。前記事項を制限することなく、Mirae Asset Global Index は、いかなる場合にも、特別損害、懲罰的損害、間接損害または派生的損害（逸失利益を含む）について、当該損害の可能性について通知されていたとしても、一切責任を負わないものとします。

### ● 当資料のお取り扱いにおけるご注意

当資料は、Global X Japan 株式会社が作成した情報提供資料です。ETF を金融商品取引所で売買される場合には、委託会社作成の投資信託説明書（交付目論見書）は交付されません。売買をお申込みになる証券会社に、当該取引の内容についてご確認ください。金融商品取引所における取引価格と基準価額は異なります。金融商品取引所における価格情報等については、売買をお申込みになる証券会社にお問い合わせになるか、ETF が上場する金融商品取引所のウェブサイト等をご覧ください。株式または金銭の拠出により当ファンドの取得（応募、追加設定）をご希望の場合には投資信託説明書（交付目論見書）を販売会社（指定参加者）よりお渡しいたしますので、必ず内容をご確認ください。

当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。また、当資料中における運用実績等は参考とする目的で過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。また、税金、手数料等を考慮していませんので、投資者のみなさまの実質的な投資成果を示すものではありません。また、当資料の内容についての著作権は、当社その他当該情報の提供元に帰属しています。また、当資料で掲載した画像等はイメージです。

分配金額は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。当資料でご紹介した企業はあくまでも参考のために掲載したものであり、個別企業の推奨を目的とするものではありません。また、ETF に組入れることを示唆・保証するものではありません。

Global X Japan 株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 3174 号 一般社団法人日本投資顧問業協会会員 一般社団法人投資信託協会会員